

平成26年度3月補正予算追加提出（案）について

補 正 額	
一 般 会 計	5, 5 0 8, 3 9 1 千円
合 計	5, 5 0 8, 3 9 1 千円

— 一般会計補正の内容 —

5,508,391 千円

- ◆シティブロモーション推進事業費〔総務局〕 20,000 千円
本市のブランドメッセージを構築し、様々なメディアを活用して、国内外への情報発信を行う。
- ◆地域情報化整備事業費〔総務局〕 5,385 千円
「かわさきWiFi事業」の推進に向けた「川崎市アプリ」の開発を行い、市民生活の利便性向上を目指す。
- ◆オープンデータ整備事業費〔総務局〕 1,000 千円
統計情報等の提供におけるオープンデータ整備を行う。
- ◆公衆無線LAN整備事業費〔総務局〕 9,942 千円
安全と安心な暮らしを実現するため、避難所となる小中学校175校に公衆無線LANアクセスポイントを整備する。
- ◆地方創生戦略事業費〔総合企画局〕 10,000 千円
平成26年12月に策定された「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及びその総合戦略を踏まえた川崎市における地方創生に係る総合戦略等の計画を策定する。
- ◆都市政策研究事業費〔総合企画局〕 500 千円
「川崎モデルの知的財産交流事業」をはじめとした中小企業支援の取組を発信し、市外の企業と市内企業とのマッチングのコーディネートを行う。
- ◆地域包括ケアシステム推進事業費〔健康福祉局〕 8,086 千円
地域包括ケアシステムに係る総合ポータルサイトの整備など、同システムの構築に向けた取組を進める。
- ◆かわさき健幸福寿プロジェクト推進事業費〔健康福祉局〕 9,000 千円
要介護度の改善策を図った事業者の介護サービスの質を評価する仕組みの構築に向けたモデル事業協力施設を拡充する。
- ◆がん検診受診率向上事業費〔健康福祉局〕 64,155 千円
がん検診受診率の向上に向けた、成人検診システムの構築や検診などに係るコールセンターを開設する。
- ◆仮称サイクパークあさお整備事業費〔環境局〕 4,275,789 千円
循環型・低炭素社会の構築に向け、資源化処理施設及び周辺施設である「健康とふれあいの広場」の整備を行う。

- ◆消費喚起型商品券事業費[経済労働局] 797,000 千円
市内における消費行動を喚起し、地域経済の活性化を図る。

- ◆女性就業支援事業費[経済労働局] 3,988 千円
出産・子育て等により離職した女性の再就職に向けたセミナーや研修等を実施し、女性の就業を支援する。

- ◆橋りょう長寿命化修繕事業費 [建設緑政局] 50,000 千円
長寿命化修繕計画に基づき、安全かつ円滑な交通を図るため、小田急線や世田谷町田線をまたぐ、生田根岸跨線橋の補修を行う。

- ◆消防団員貸与装備品費(強化分)[消防局] 3,778 千円
災害及び訓練活動等において、消防団員の安全確保を図るため、保護手袋の消防団員全員への貸与を行う。

- ◆既存学校施設再整備事業費[教育委員会] 249,768 千円
西丸子小学校、久末小学校の長寿命化の維持補修工事を行う。